鴻南中だより

令和3年
9月15日発行

No. 6

〒753-0815　山口市維新公園4丁目7-1
TEL 083(922)2475　FAX 083(922)2529
ホームページ　http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/konan-j/　ブログ「好きです鴻南」

鴻南中webページ

駆け抜けた！鴻南旋風!!

残暑厳しい８月３０日から始まった、わずか５日間の練習期間。予行の朝は大雨、体育祭前日は雷雨に見舞われて、延期も危ぶまれた９月４日（土）、令和３年度体育祭を無事に開催することができました。

苦渋の決断で開催した無観客体育祭でしたが、マスクに顔を覆いながら、密を避け、消毒を欠かさず、応援の歓声も遠慮がちな中で、子どもたちががむしゃらに走り抜け、必死に勝利をめざす健気な姿は、心を震わせるものでした。実行委員長の須子さんが、最後の挨拶で「体育祭を開催させていただき、ありがとうございました。」と、教職員に向けて深々と一礼したその光景は、本当に胸に突き刺さるものがありました。私たち大人こそが、まさにオリンピックやパラリンピックから受けた感動と同様、「生徒の一生懸命の美しさ」に心を奪われ、改めて「鴻南中学校の素晴らしさ」を実感させられた幸せな時間でもありました。

子どもたちの、はじける笑顔と清々しい言動に、教職員の心にも美しい光が差し込んだように、晴れ晴れとした一日になりました。まさにスローガンのとおり、「鴻南旋風」が巻き上がり、あっという間に駆け抜けた一週間でした。保護者や地域の皆様には、大変なご心配やご迷惑をおかけしましたが、また一歩、成長を遂げた鴻南中を楽しみにしていただきたいと思います。ご協力を本当にありがとうございました。

テントの中でも密回避・種目前後も消毒して・・。

行事マスクを着用して、暑さとも戦いながら・・。

～支え合って、思いやって～

縁の下の力もち：グラウンドの水抜き、採点板、看板の作成

2学期の決意

～９月１日始業式にて、各学年代表の発表より抜粋～

１年２組　山影　倫生

目標は２つあります。１つは合唱コンクールで金賞を取ることです。僕は合唱係に選ばれました。あまり歌は得意ではありませんが、クラスのみんなと助け合いながら、クラス全体が一体感を出せるように長所は伸ばし、短所を直していって、皆でつくる最高の合唱にしたいです。２つめは部活動で、試合に勝つことです。特にサーブを頑張りセカンドサーブを絶対入れるようにしたいです。この２つの目標を達成できるように日々を大切にし、最高の２学期にしたいです。

２年２組　渡邊　丈太郎

中２の２学期は中だるみの学期と言われていると聞いたことがあります。中学校生活の折り返しとなるこの２学期をどう過ごすのか、とても重要だと感じています。夏休み中に野球部は新チームになりました。先輩方からバトンを引き継ぎ、僕たちが中心になってチーム作りをしていかなければなりません。今になって改めて先輩の偉大さを感じています。先輩方に倣い、チームワークの良い強く礼儀正しいチームにしたいと思います。まずは僕自身がきびきびと行動し、率先して元気よく大きな声を出し、チームメイトのお手本になるプレーができるよう努力しようと思います。そして先輩にしてもらったように、１年生にもたくさんの声をかけ、学年を超えてまとまりのある野球部にしたいと思います。

３年２組　藤本　咲来

いよいよ受験を目前に控えた大事な２学期が始まりました。まずは、受験勉強に向上心をもって取り組むこと。「受験は団体戦」先生方がよくおっしゃている言葉です。人が頑張っている姿を見ると焦ってしまいますが、その姿を原動力に、私も人一倍の努力をし、志望校に合格できるように苦手科目の克服、得意科目での得点アップに力を入れたいです。そのため、日々の授業や家庭学習を大切にし、計画を立てて勉強したいです。そして私も人の原動力となれる存在をめざします。２つめは、中学校生活で最後となる体育祭や文化祭など、行事に一生懸命に取り組むことです。終わった時に達成感を感じられ、想い出に残るものにするために、練習から全力で頑張りたいです。文化祭では書道パフォーマンスをします。文字の一つひとつに思いをのせて書き、見ている人に感動や元気を与えられるものにしたいです。卒業を迎える来年３月には「好きです、鴻南」から「好きでした、鴻南」と言えるように、この２学期、有意義で充実した一日一日を過ごしていきます。

実りの秋・充実の秋

９月９日（木）第１回目の文化祭実行委員会が開催され、１０月２３日(土)の文化祭に向けていよいよスタートしました。また、「一人一台タブレット」の活用に向けて、学校でも準備を始めています。「やまぐちスマートスクール構想」に向けて、先生方も孤軍奮闘です。さらに、心の専門家であるスクールカウンセラーによる心理教育プログラムを実施していただき、心も体もふっと軽くなるリラクゼーションの効果的な方法を学ぶなど、盛りだくさんの充実した秋を迎えています。

ちょっといい話　～心温まるエピソード～

９月８日（水）放課後、上東の酒店の近くで、自動車が側溝に脱輪して困っている方がおられたところ、本校の２年生男子生徒４名が通りかかり、数人の大人と一緒に自動車を側溝から引き上げたそうです。夕方、自動車の持ち主から、「先生方からもほめていただきたいのですが、名前を聞きそびれてしまいまして・・。とても感謝しています。」と、お礼のお電話をいただきました。生徒の素晴らしさを、わざわざお知らせしてくださった持ち主の方のご親切にも感謝します。互いを思いやる心の温もりが伝わってくる、素敵なエピソードでした。